7）令和３年３月 25 日に中央環境審議会より、大阪湾においては湾全体としては現在の水質を維持するための取り組みを継続しつつ、湾奥部の赤潮や貧酸素水塊など問題が発生している海域において、局所ごとの課題に対応することとし、大阪湾を除く瀬戸内海では現在の水質が悪化しないように対策を講じるとされた「第９次水質総量削減の在り方について」答申がなされた。

8）これを受け、令和６年度を目標年度とする第９次の総量削減基本方針が令和４年１月 24 日付けで環境大臣により策定され、同基本方針に基づき、令和４年 10 月～11 月に関係府県で総量削減計画が策定された。

表 7－1 瀬戸内海の総合的水質保全対策の進展状況

ＣＯＤ対策		窒素・りんに係る富栄養化対策	
1971年12月 (昭46)	海域のＣＯＤの環境基準の設定		
73年10月 (昭48)	瀬戸内海環境保全臨時措置法に基づく汚濁負荷量の削減 （産業排水に係るＣＯＤ汚濁負荷量を3か年で72年当時の1/2程度に削減する）		
79年6月 (昭54)	第1次総量削減基本方針策定 （目標年度84）		
		1979年7月 (昭54)	第1次りん削減指導方針の策定指示 （目標年度84）
		85年12月 (昭60)	第2次りん削減指導方針の策定指示 （目標年度89）
87年1月 (昭62)	第2次総量削減基本方針策定 （目標年度89）		
		90年12月 (平2)	第3次りん削減指導方針の策定指示 （目標年度94）
91年1月 (平3)	第3次総量削減基本方針策定 （目標年度94）		
		93年8月 (平5)	海域の窒素・りんの環境基準の設定
		93年10月 (平5)	閉鎖性海域の窒素・りんの排水規制の開始
		96年3月 (平8)	第4次窒素・りん削減指導方針の策定指示 （目標年度99）
96年4月 (平8)	第4次総量削減基本方針策定 （目標年度99）		
01年12月 (平13)	第5次総量削減基本方針策定（目標年度04） （ＣＯＤ、窒素、りんが対象。以下も同様）		
06年11月 (平18)	第6次総量削減基本方針策定（目標年度09）		
11年6月 (平23)	第7次総量削減基本方針策定（目標年度14）		
16年9月 (平28)	第8次総量削減基本方針策定（目標年度19）		
22年1月 (令4)	第9次総量削減基本方針策定（目標年度24）		